

## 研究資料

## 「童子口傳書つき山水并野形圖」校刊 上

江上 綏

## 凡 例

一、無動寺本「童子口傳書つき山水并野形圖」を底本とし、これと、京大本及び太田本「童子口傳書つき山水并野形圖」、前田本「山水并野形圖」を校合する。

一、底本の本文は、行変えをそのままにするなど原本に近い形で活字を組み、「1オ」「1ウ」などと底本の丁数を記す。底本の異体文字は特殊なもののみを採用し、片仮名については「子」と「井」だけを採用した。底本に見える朱の書き入れは、ゴチック体で表す。点などの記号は、「。」とあるのは朱の丸であり、底本の返り点の類は、普通の活字を用いたが、すべて朱書である。朱の連続符、句読符などはいずれも省略し、墨書の仮名に朱の濁点を付したものは、濁点なきものとして表記した。

一、京大本は、行変え、丁数、朱の書き入れなどまで、殆んど無動寺本と同じである。底本との校合は本文と朱の書き入れの両方にわたって行ない、違いのあるところは、底本の相当部分の左肩に丸のつかない洋数字を付し、校異を下欄に示した。無動寺本と京大本の字体の相違は両者の書写関係を考える上に重要なものだけこれを示した。朱の書き入れの表示方は底本の例に準ずる。但し「Ⅱ」は朱の見消を示す。

一、太田本には朱の書き入れはないので、底本の朱の書き入れは無視して校合する。底本の返り点の類はすべて朱書であるから、底本に返り点の類があつて太田本との校異が記されていない場合は、太田本にそれらが施されていないことを示す。太田本の返り点の類はすべて墨書である。

一、太田本の底本との校異は、底本の本文の左側に註した。即ち、「也」の如くなっているのは、底本に「也」とあり、太田本に「敷」とあることを示す。又、太田本と底本の本文が同じで、太田本によみのふつてある場合は、右側にふつてある場合は「鴛鴦」の如く、左側にふつてある場

合は「鴛鴦」の如く、又、両側に異なるよみのふつてある場合は「鴛鴦」の如く表した。底本にあつて太田本にない場合は、「鴛鴦」の「鴦」の部分のごとく表し、底本に無く太田本にある場合は、「鴛鴦」の「鴦」の部分のごとく表す。

無動寺本と太田本の字体の違いは特殊なもの以外は註記しない。

一、前田本「山水并野形圖」にも朱の書き入れは殆んどないので、底本の朱の書き入れとの校合は行わず、前田本の朱の書き入れは、前田本の異文を示したところにその旨記す。前田本は「山水并野形圖」の部分と系図だけで、その他の部分はないので、底本との校合は、その相当する部分についてだけ行なう。

前田本の底本との校異は底本文の右に記号と番号で示す。即ち、底本と語句の違うところ、及び、底本に無く前田本にあるところは、その部分の底本文の右に、丸で囲んだ洋数字をつけ、下欄に校異を註する。底本にあつて前田本にないところは、底本の相当部分の右に「」の記号を付す。底本にあつて前田家本で傷んで読めないところは、底本文の相当部分の右に「」の記号を付し、前田本で傷んで読めないが、底本とつき合せれば判読可能なところは、底本文の相当部分の右に「」の記号をつける。

前田本が底本と異なる字体を用いている場合は、特殊なもののみその旨註記するにとどめる。前田本には濁点は一切ないので、前田本と底本の間の濁点の有無に関する校異は註記しない。

一、各写本特有の奥書については、本誌二三八号、二三九号所載の拙稿に詳述したので、校刊ではそれを略する。但し前田本の奥書は通伝系図との関連があるのでこれを載せる。

一、図の入っている部分については、文の位置、図の位置などに、写本によって違いがあるので、挿図を参照していただきたい。図の部分に書き入れられた単語については、④⑤⑥の記号を用いて、諸本との校異をまとめて下欄に註する。

一、諸本の体裁や所蔵者については前掲拙稿を参照されたい。

山水并野形圖

不受口傳不可作庭

一東方朔カ居所ノ記圖ヨリサイラスコシツ、メ出ス所也

先庭原山ノ峯瀧河ヲカマヘンニハ石木ヲ駄トスベシ故ニ

先能々石ノ五色ニ相尅相生思ヒ合スヘシ万ノ筋敷

水ツ敷

ミスモ大方山ナリ左右二ノ山ヲツクベシ陽ノ山ハ大ニ高ルヘシ

陰ノ山ハスコシヒキカルヘシ居所ニ向ヤウハレト思ハン方ニ

陽山ヲツクヘシモシ水落サン事ヲ思ハハ野スデノ筋

クワタテナレ共所ニヨリテ地景ニ随テ瀧ヲ落ス事モ

〔1ウ〕

アルヘシ又山水ノ石ハタトヘハ三足ノアシ一モカケテハ

有ヘカラストイヘリ

一石ノ五色ヲ心得テ能々相尅相生ヲ思合テ可立也

木姓ノ人ハ青シ黄ナル石ヲムカウ方ニ不レ可立木尅土ノ

故也土姓ノ人ハ其色黄也黒キ石ヲツ子ニミル方ニ不

レ可立土尅水ノ故也カクハアレトモ青キ石ヲサシテ不

レ可嫌水姓ノ人ハ其色クロシ赤石ヲツ子ニ見ル方ニ立

ヘカラス水尅火ノ故也火姓ノ人ハ其色赤シ常ニミル

〔童子口傳書つき山水并野形圖〕 校刊 上

①(大字) ②増圓撰(行を改めて) ③口傳不可作庭 ④(タはとを) ⑤(万の) ⑥(欠字) ⑦(字分位) ⑧(ナ) ⑨(若) ⑩(セ) ⑪(チケ)

①エ ②コト ③不可有 ④木尅土云ハ ⑤相尅ト云ハ ⑥木尅土尅水 ⑦金尅火尅金 ⑧向ヘシ ⑨立ヘカラス ⑩アラ ⑪ツ子 ⑫見 ⑬ツ子 ⑭刻 ⑮刻

〔2オ〕

方ニ白キ石ヲ不レ可立火尅金ノ故也金姓ノ人ハ其色

白シ常向方ニ青石ヲ不レ可立金尅木ノ故也青石ヲ

立レハ合姓石ヨセス相生ト云ハ木姓人ハ赤キ石ヲ可

レ立是ハ相生ニテハアレトモ五色ノ中ニ赤石ヲハイマウ

ナリ火姓ノ人ハ黄ナル石ヲ常ニミル方ニ不レ可立土姓ヲ

人ハ白キ石ヲ可レ立也金姓ノ人ハ黒キ石ヲ立テミルニ

吉也水姓ノ人ハアヲキ石ヲ可立相生如此又相加ト云

事アリ赤キ石ヲ南ニ立テ是ニ向フ南天樹ヲウエテ見ル

事火姓ノ人返ヘアルヘカラス火カ回ヨリ合テ火難アルヘ

シト云ヘリ青石ヲ東ニ立テ木姓ノ人ミル事相加也

黄ナル石ヲ庭中ニ立テ土姓ノ人ミル事アルヘカラス又

白キ石ヲ西方ニ立テ金姓ノ人ミルコトアシカルヘシ黒色ノ

石ヲ北ニ立テ水姓ノ人ミル事アシカルヘシカクテウシトラノ

方ヨリ水ヲ流サハ水ヨリ難出ナントイヘリ大方是ヲ

心得ノ山水野スチヲスヘシ又野スチ先陰陽ノ二ヲ

作ルヘシ陽山ハ大ニ高ク陰ノ山ハスコシヒキクスヘシ又

①立ヘカラス ②性ニ ③木生 ④火生 ⑤土生 ⑥金生 ⑦水生 ⑧立ヘシ ⑨フ ⑩見 ⑪立ヘシ ⑫常ニ見方ニ ⑬青 ⑭見 ⑮方ニ

1 2 刻尅 3 ノ 4 可レ立 5 樹敷

①姓 ②モア ③シカルヘシ ④四ツヨリア ⑤見 ⑥不可有 ⑦見 ⑧丑 ⑨寅 ⑩ハ ⑪姓 ⑫回 ⑬敷

〔3オ〕

瀧河ノ事左ハ青龍右ハ白虎ノ故ニ家ハ南ニ向テ

テヤウ歟<sup>①</sup>シヤウトシテ丑寅ノ方ヨリ瀧ヲ落スヘシ又ヒツシナルヨリ<sup>②</sup>

落スハ神王水トテ<sup>③</sup>戌亥ヨリ落トス又神王トハモロク

ノ宇賀神コト更弁才天ノ智水也ト云リ又戌<sup>④</sup>

亥ニ神王石トテ切目ノ石ヲ立ルフツカライマシムルトテ<sup>⑤</sup>

家ノエンヨリ地形下ナラハ立ヘカラスト云<sup>⑥</sup>辰巳ノ

方ヨリ瀧河ヲナカス事アラス逆水トテサカサマニ<sup>⑦</sup>

流ル、水ヲスクニサカサマニ流ル、水ト云時ハ此方ノ水也<sup>⑧</sup>

〔3ウ〕

所ニヨリテ大河ノ中ヲチカ井テ逆ニナカス事カツテ

不可有是ハ庭水ト名付トイヘリ又野山ニ行テ<sup>①</sup>

石ヲトルニ横斜<sup>②</sup>經ノ三ヲ心ニカケテ取ヘキ也横ハ

ヨコサマニ上ニ切目ノ平ニアル石ナリ假令此石ヲ<sup>③</sup>

モ云三ノ石ニ百三十三ツ、ニ取テヨクノ先トスルナリ<sup>④</sup>

此外ニ又第一ニ取ヘキ石ハ不老石トテアリ

〔4オ〕絵A、挿図1参照〕

假令上モ切<sup>①</sup>ラス四方是ハ大ナル石也

①ユヘ ②エ ③イヌ ④モイ ⑤ヘ ⑥イヌ ⑦イヌ ⑧ヘ ⑨タツ ⑩タツ ⑪ミ ⑫ミ

①ラ ②庭 ③取 ④徑 ⑤徑 ⑥徑 ⑦徑 ⑧先

①キ ②サク ③蓬 ④カメ

少テハ見所ナシ此石ハホウライナリ<sup>①</sup>

此ホウライノオイタルヲ万劫石トテ<sup>②</sup>

不老ニソヘテ立ナリ<sup>③</sup>

此カメナレハカヤウノ石ヲ是ニテサトル<sup>④</sup>

ヘシ先不老万劫石ヲ立テコソ余ノ石ヲハ立ヘ<sup>⑤</sup>

キ者也假令神王トテ宇賀神<sup>⑥</sup>

〔4ウ〕絵B、挿図1参照〕

戌亥辰巳方ニ

向ヤウニ立ヘシ<sup>①</sup>

コ、ハ御座石トモイヘリ<sup>②</sup>

〔5オ〕絵C、挿図1参照〕

〔5ウ〕

一上ニ沙汰スル所ノ横斜<sup>①</sup>經ノ三ヲ心ニカケテ可立也<sup>②</sup>

此三八天地人三也先ム子トハ三ヲ一所ハカリニ可<sup>③</sup>

立也天地人三ヲ立テ經木ヲクタリテ<sup>④</sup>ニウヘツレハ

王コノ王ノ字ニナル玉ノ字ハ万事ヲノコサスヲサメテ<sup>⑤</sup>

千玉ト云リサレハ古詞ニモ上玉國五寶中至ト云リ<sup>⑥</sup>

〔6オ〕絵D、挿図1参照〕

如此ツホヲカマヘツレハツホユヘニ難ヲ除ト云リ<sup>⑦</sup>

此一紙万里名目

⑥也 ⑦龜 ⑧タテ、 ⑨石 ⑩座之

①ヨリ ②様 ③前田本、コハ光

①前田本、石の図に「不老石」「万劫石」の文字を付す ②立ヘ ③ノ ④立ヘ ⑤ノ ⑥ノ ⑦ノ ⑧ノ ⑨ノ ⑩ノ

是ハ忌石

イレ石

キン石  
コ、ヘ向フ

山①

山②

ハ

チン石

〔7才II絵F、挿図1参照〕

船隠石

〔6ウII絵E、挿図1参照〕

カマク

②

嶋敷不審

君石

也イカニモ

野スチヲ大廣ニス

ヘシ又大ニヒロクシテ

野スチヲチ井サク

スヘキ也トイヘリ

是ハ万海

一山ノ名目

也ヒロキ海ニ

山一アリ

①八千歳敷

是ハ千トシ

タル時ノ庭

也

尺上①

①前田本、太田本、なし  
②前田本、神王、前田本、太田本、臣石  
③ナリ  
④イ云  
1ウ  
①前田本、太田本、なし  
②前田本、神王、前田本、太田本、臣石  
③ナリ  
④イ云  
⑤前田本、太田本、なし  
⑥前田本、太田本、なし  
⑦前田本、太田本、なし  
⑧前田本、太田本、なし  
⑨前田本、太田本、なし  
⑩前田本、太田本、なし  
⑪前田本、太田本、なし  
⑫前田本、太田本、なし  
⑬前田本、太田本、なし  
⑭前田本、太田本、なし  
⑮前田本、太田本、なし  
⑯前田本、太田本、なし  
⑰前田本、太田本、なし  
⑱前田本、太田本、なし  
⑲前田本、太田本、なし  
⑳前田本、太田本、なし  
㉑前田本、太田本、なし  
㉒前田本、太田本、なし  
㉓前田本、太田本、なし  
㉔前田本、太田本、なし  
㉕前田本、太田本、なし  
㉖前田本、太田本、なし  
㉗前田本、太田本、なし  
㉘前田本、太田本、なし  
㉙前田本、太田本、なし  
㉚前田本、太田本、なし  
㉛前田本、太田本、なし  
㉜前田本、太田本、なし  
㉝前田本、太田本、なし  
㉞前田本、太田本、なし  
㉟前田本、太田本、なし  
㊱前田本、太田本、なし  
㊲前田本、太田本、なし  
㊳前田本、太田本、なし  
㊴前田本、太田本、なし  
㊵前田本、太田本、なし  
㊶前田本、太田本、なし  
㊷前田本、太田本、なし  
㊸前田本、太田本、なし  
㊹前田本、太田本、なし  
㊺前田本、太田本、なし  
㊻前田本、太田本、なし  
㊼前田本、太田本、なし  
㊽前田本、太田本、なし  
㊾前田本、太田本、なし  
㊿前田本、太田本、なし

〔7ウII絵I、挿図1参照〕

一君石臣ヲアハレミ臣石君ヲ可仰ト云リ先庭ニハ

ム子トスヘキ石也一不老二君石三敬愛石

不老ノスカタ上ニアリ君石ハタ、不老ニテ少

臣石敬愛石ノ二ハ假令此スカタ也

一万石余石秀石ハ一石ト云事アリサノミ吉石ハ

鳥居石

山⑦

是ヘ向

チン石

①

①〔挿図1参照〕

加様ニシテハ秋ノ

ケイヲ以テ草

花ナントヲウエテ

モスヘシ秋ノ野ノ

テイハ草花口ヘ

ミユル様ニモスヘシ

〔絵H〕

天人

三尊

加様ニソハヘ長庭ハシヨクテ又

見ヨキ物也四方ナル庭ナラハ軒ノ

方ヲスコシヒロクスヘシ圖ハ加様ニ

アレトモ所ニヨリ時ノケ井ニ隨

テ見吉ヤウニスヘシイカニモサ、

メカシテスヘシフコツニ物フトクス

ヘカラスシユンナル様ニ面白クスヘシ

トイヘリタイカイ如此

〔絵G〕

軒

加様ニサキヘ

ホソキ庭ヲハ

スヘテシニクキ

物也サキヲノコ

シスヘキ也

本、太田本、  
墨書、但し、  
前田本、②鳥  
石、太田本、  
③鳥井石、  
前田本、太田  
本、なし

①仰ヘシ  
②事  
③有  
④姿  
⑤姿  
⑥姿  
⑦有  
⑧有  
⑨有  
⑩有  
⑪有  
⑫有  
⑬有  
⑭有  
⑮有  
⑯有  
⑰有  
⑱有  
⑲有  
⑳有  
㉑有  
㉒有  
㉓有  
㉔有  
㉕有  
㉖有  
㉗有  
㉘有  
㉙有  
㉚有  
㉛有  
㉜有  
㉝有  
㉞有  
㉟有  
㊱有  
㊲有  
㊳有  
㊴有  
㊵有  
㊶有  
㊷有  
㊸有  
㊹有  
㊺有  
㊻有  
㊼有  
㊽有  
㊾有  
㊿有

1 仰

挿図1 「山水并野形圖」図のある部分の比較 (A B C……は挿絵の番号)

前田本

無動寺本

京大本

太田本

ソロヘカタシ大カイタニモアレハ立テヨシ  
〔8 オハ絵、挿図1参照〕

一庭ニ

庭敷  
一處斜石ト云所一處ニ可立<sup>①</sup>

假令是敷又連石トモ云云<sup>②</sup>  
縦

次第二大ナルヨリ立可<sup>③</sup>下

又ハ是ヲ風雨石トモ云事<sup>④</sup>  
レ

有<sup>⑤</sup>アリ雨風ノ吹ナヒカシタルニ似  
有

タリト云リ

一曲山曲木ト云事アリクルウタル山木事也山ニハ<sup>⑥</sup>

ユカメル木ヲウヘヨト也<sup>⑦</sup>  
ヲ

一曲河曲石ト云事アリ水ノ流レタルイマカリテクセミ<sup>⑧</sup>  
ク敷

〔8ウ〕

タルニハイカニモクセ石ヲ立ヨト云リ

一大石ノ波上ヨリ少ツ、ミエタルスカタアリトイヘリ<sup>①</sup>  
② ③

又流水ツ子ニムセヒテ海ヲモトムト云事アリサレハ<sup>④</sup>  
見

中ニモセハキ所ヲシテ又海ノコトクヒロクモセテスヘキ<sup>⑤</sup>  
也只心ニアルヘキ也ト云云

一サキノホソキ庭ヲハスヘテシニクキ物也サキヲ残テ<sup>⑦</sup>  
スヘシ

「童子口傳書つき山水并野形圖」 校刊 上

① 立ヘシ  
② 下スヘ  
③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧  
フシハ  
クエキ  
ナナリ

① エ  
② 姿  
③ 云  
④ ナリ  
⑤ ミ  
⑥ ナリ  
⑦ (この一項  
前田本では絵  
Gに付随)

〔9 オハ絵K、挿図1参照〕

曲山ハ

是力<sup>①</sup>

大カイ如此

此心地

ナルヘシ  
成

一木ヲ尋ル時横斜經ノ<sup>⑥</sup>  
之

三ツヨク心得テトルヘシ<sup>⑦</sup>  
②

〔9 ウハ絵L、挿図2参照〕

假令經木ノカ、リ<sup>①</sup>  
縦

コレハ斜經ヲカケタル木也<sup>②</sup>  
③

本ハユカミテ末ハタメ

カヘシテ吉

木ハスクナシ<sup>④</sup>  
⑤ ⑥  
トモタヤカニ  
氏

カヤウニウユル吉也<sup>⑥</sup>

是ハ横ノ木也

品

又曲木ミチヲフセクト

云事アリ假令是力<sup>①</sup>是ハ

クルウタル木ヲシケクウエテ<sup>②</sup>

中ヲ人ノトヲラタルホトヲ<sup>③</sup>  
又敷

道ヲフセクト云リ此心ヲ<sup>④</sup>

思合テ木ヲウエヘシ<sup>⑤</sup>  
1

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧  
取 徑 子 エ  
ユ 取 徑 子 エ

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧  
本 老 石 同 前 田 本 不 是 本 所 植 植 植 植 植 植 植 植

二番ノ木也

是ヤウナルヲウエテ

ヨキ所アリ

〔10オ〕

一木草ヲウエニ本所ヲマナフト云リ深山ノ木ハ深山

野山ノ木ハ野山水邊ノ草木ハ水邊海邊ノ草ハ海

邊カヤウニ心得ツレハ草木ヲウユルニマヨハス故ニ山水ハ

山ヲウツスト云リ云ナコレ生本ノ二字ニカヘルヘシトイヘリ

皆是

一梅ハ峯モ山モ里モクルシカラスサレハ雪山ノ物ナレハ

北ヲ心カクヘシ又心モアルカ

リ敷

一石ニ山居ヲカヘサスト云事アリ山ニテ下ニナ。タル方ヲ

先ウヘ

サキ上ニナス事也逆石トテキラウ此時石ノ靈

〔10ウ〕

イカリテ凶也

タテ

一石ヲ立木ヲウエニハ構テ簾中近ク学ニ王子

常

若君ナトノ御住アラン所ニ面白ケレハトテスヘカラス

枝カレナントシタル木ヲウエス如此可レ祝也所ヲ祝テ

余事ヲハ面白キ地形ヲメクラスヘシ

一敬愛石ハ少ノキタル石ヲニヒタイトくヲアハセ立

ヘシ

⑦ ⑤ ③ ①  
霊 エ ミ 植  
⑥ ④ ②  
フ エ テ

別 シ ⑩ ⑨ ⑦ ⑤ ④ ①  
ニ 祝 ス ミ 主 ケ  
⑫ ⑪ ⑥ ⑤ ③ ②  
ワ ス ン ツ 子  
⑬ コ 枯 カ

一列石立ヘカラス皆合ス石 背敷

〔11オ〕

一蝦蟇石トテカヘルニ似タル石上ニミツセス神王

石ハイス井ヨリタツミノ方ヘ向テ此カマク石ハタツミ

ヨリイス井ニ向ヘシ此カマク石ハ荒神ノ障鼻神也

一万木一見ト云事アリ心ハイカン答云庭中ノ木ヲ

只一目ニノコサスミルヤウニウエナスヘシ如何木吉レハ

トテ軒近クウエテアナタナル小木ヲカクス事ナカレ

〔11ウ〕絵M、挿図2参照

東

①

女

假令カヘル似ル石ヲイス井  
ヘ向テカク立ヨト也陰  
陽二ノ中ノヨク和合ノ  
ル敷

見ヌ。ヤウニ立ヘシカハク

荒神トテ所祝ノ事也

又万ノ事ニワツライヲ

ナス神也故ニ弁才天ヲ

地神ニテマス間如此也

北

南

男

④ ③ ①  
テ ア リ  
③ 蝦 蟇  
② 不

⑦ ⑤ ③ ①  
ヨ ロ ツ ハ ミ エ  
⑨ ナ リ ⑧

〔12 オ〕絵M、挿図2参照〕

一石ハ或ハタシタナノ前ニ  
イタリテハレカマシケ思  
ハノ所ニ可立也

此神王石カマク石ノアイニハ

石木ヲイカホトモクルシカラス

此スカタナル石ヲ辰巳ノ方へ

向テカマクシエタクル様ニ立也

是ヲハ諸ノ字賀弁才天ノ

御座ナリ福貴ヲ可新爲也

西

〔12 ウ〕

山水圖

山形ノ并野筋ハ上ノコトシ

一池ヲホル事池ノ形ハ大海ノスカタマ子ヨ又ハ河ノ

流レ出タル跡也池ヲサノミフカクハホラサル也大小ニ

ヨリ淺深ハアルヘシヤケン也ニホリクタスヘシ其故ハ殿

タトヒヒタレトモ少水モ池ノ形ヲミスル也

〔童子口傳書つき山水并野形圖〕 校刊 上

①ク ②立ヘ  
③主  
④ト蝦蟇  
⑤主  
⑥ハ  
⑦ヨ  
⑧モロ  
⑨イノルヘキ  
タメナリ

①様  
②姿  
③マ子ヨ  
④池ノ  
⑤テ  
⑥ヘキ也  
⑦ハタハリ池ノ  
⑧ソノユ  
⑨ソノナ  
⑩コトク  
⑪モノコル

〔12〕

⑫又魚ヲ入ル池ニハツ子ノ池ヨリ少シ深キモクルシカラス又鯉ナントヲカウ池ハヨホヨソ  
ハ池ノ形池ヨリソハニ小池ヲホリテ池ノ上ニクツレヲチヌ様ニ石ヲタミ上ハ土ヲモチ  
テ磯山ノカタチナントノ様ニシテ底ヘハ池トモミヘヌ様ニツクリテ魚ノ生所ヲコシラヘ  
ツレハ自然ト魚ハ子ヲ生シソタツ也魚ノ出入ノ道ニハ石ヲ風情アラセテ隠ト云也加様  
ノ在所池一ノ中ニ二三タニモツクリツレハ魚ノスミヨキ也又鮒ヲ入ル池ハ鯉ハナス池ノ  
様ニ別ニカクセル池ヲホラ子トモ池ノ内ニ二三ヶ所ニ風情ヲアラセテ隠スムヘキ様ニコ  
シラヘツレハ鮒ハスムヘキ也又鳥ヲ放ス池モ此様ニタニモ池ヲホリツレハ魚ハカクレテ  
鳥ニモ取レス外ヘモユカスシテ池ニスム者也鳥ヲ放ス池ハインキツ子ニソコナルナリ風  
情アル石ヲ見ヨキ様ニシツカトタミテ午去鳥ノ飛アソフ様ニ無名石ヲモ立ル也

又ヌマ池トテアリ此池ハタツラノ池也コレハ石菴

杜若ヒサカ也山フキツ、シ藤柴ノ池ノイソニ風

〔13 オ〕

情ヲモシロクウエナシツレハ沼池トハ見エタリ石ヲハ

所々ミルヘシ又石モナキ様ニミル風情ニ立ナスヘシ

又ヒカタノ様トテアリ別ノ風情ナシ常ノシホノミチ

ヒノ跡ニスル也コ、ニハ石ヲ立ル事ナシツ子ノ海ノ

ミツル時ハ松ナトノ海中ニアル跡ニスナマナコヲモツテ

風情面白様ニラク也ヒク時ハ遠クイツクトモナリ

ハマ山ノフゼイニシテ松ナトノタカクソヒヘテ生タル

ヤウニスナマナコヲマキテ一風情タニミヘツレハ別ノ

⑬ノ風情  
⑭吹、  
⑮紫  
⑯

1ゲ

①面白  
②コ  
③タ  
④子  
⑤ニ  
⑥は  
⑦ウ  
⑧ミ  
⑨風  
⑩情  
⑪ナ  
⑫ン  
⑬ト

1ク



〔13ウ〕

習事ナシ木ヲウエヤウスナマナコノヲキヤウニヨリテ  
①②③④  
ヒカタトミスル也⑤⑥

一海邊ニハ石菖イソギクカキツバタ山フキナントハアルヘカラス  
2杜 若 吹 6

一海邊ノ風情ハ世間ニ當世用テ人ノスルヤウニカヤウ

ニハアリトモ大事ノ物也其風情ヲシニスル人ハアリカタシ  
氏有

但山ハ山海ハ海山川ノ流ハ流ルトツ子ニ心ヲカケテ<sup>⑩</sup>

ミルヘキ者也

一野スチト云ハタ、山ノ風情也是ニハ石ヲサシテ不立

①タ、木草ヲウヘテ野山ノ風情ニム子トスヘシタ、  
②イカニモ野筋ヲヘイクトスゴク尋常ニスヘシ  
③

一庭ニ池アレハ白鷺青鷺ウホラブクセントテ自然

ヤ子軒ニキタリトモワツライアルヘカラス無<sup>(7)</sup>  
来<sup>ノホ</sup>氏<sup>トモ</sup>事<sup>(8)</sup>

ナキ所ニヤ子ニノホル事アラハイソキ可有<sup>(9)</sup><sup>(10)</sup><sup>(11)</sup><sup>(12)</sup>祈禱也

〔14 ウ II 絵 N、挿図 2 参照〕  
＊

劔石凶

⑪ ⑨ ⑦ ⑤ ③ ①  
 只 シ 様 ナ エ タ  
           リ 様、  
 ⑩ ⑧  
 ニ ン ⑥ ④ ②  
           吹 様 ノ

ツ 1  
ハ ゴ  
タ 2  
カ  
キ

背石凶

横石凶

横石凶

凶  
イ  
ン

凶ヤウ

イン

同時滅石凶

ヤウ

〔15才II絵O、P、挿図2参照〕

 $\{ \textcircled{4} \}$ 

㊦  
 ㄅ ㄆ ㄇ  
 ㄏ ㄏ ㄏ  
 ㊧  
 ㄅ ㄆ ㄇ ㄏ  
 ㊨  
 ㄅ ㄆ ㄇ

$$\begin{array}{r} 1 \text{ 株 } 1 \text{ 株 } 1 \text{ 株} \\ \textcircled{2} \quad \textcircled{3} \\ \hline \text{ニ } \text{ナ } \text{ト} \end{array}$$

二方背凶

⑪ 二方背凶

ウ ⑪ ⑨ 来 ⑥ ナ ③ ①  
ア 有 ノ シン 只 只  
ル ⑧ セ ト  
ヘ ⑫ ⑩ ヒン ④ ②  
シ、イ ナ ⑤ サ 植  
タルシ ⑦ 魚 キ

野スチノ前

草 草 草

{⑦  
木力エテ②

野筋カクハアレトモ風情アリテ

有  
氏

草



①

面白ク石ヲ可<sup>⑧</sup>レ立<sup>⑧</sup>シケクハナク所々  
オモテシロイシベシタテ可<sup>⑧</sup>レ立<sup>⑧</sup>

ニテハ中くワロカルヘシトイヘリ  
ニ見合テ立ナリコフツ

四〇

84

① ン ② カ ③ 野 ④ 筋 アル ⑤ 風 ⑥ 情  
イ ツ ク モ ア ラ セ テ ス ヘ シ イ カ ニ モ 草 ヲ  
ハ ヲ カ ニ シ ク ウ イ ツ カ ニ シ ク ウ  
ナ ス ヘ シ 草 ハ ナ ニ ト シ テ モ  
ム サ キ ⑦ 筋 ⑧ 軒 ⑨ 山 ⑩ 木 エ ナ  
⑪ 脛 ヲ ヲ ヲ ヲ ヲ ヲ ヲ ヲ ヲ ヲ ヲ  
シ ヲ シ ヲ ヲ ヲ ヲ ヲ ヲ ヲ ヲ ヲ  
ワ セ テ 立 也

①前田本なし、太田本ナ  
トメ ㊦前田  
本山吹 ㊧(ニ)  
前田本カイ  
テ、太田本カ  
エテ ㊨前田  
本、太田本、  
草 ㊩前田本、  
太田本、梅  
㊪前田本、太  
田本、木 ㊫  
㊬前田本なし  
(この頁の下  
の図前田本に  
なし)

挿図 2 「山水并野形圖」図のある部分の比較 (一) (A B C……は挿絵の番号)

前田本

無動寺本

京大本

太田本